

# 設楽町つくぐ診療所 **だより**



第25号(平成22年4月)

設楽町つくぐ診療所 設楽町津具字中林26 電話0536-83-3001

◆ 時間外の診療依頼は先に83-3001にお電話をお願いします。

## ★『抗生物質』をもらったら

抗生物質は細菌を退治する薬です。抗生物質は多くの種類があり診察ごとに服用法が指示されます。一日●回▲日分と薬を渡されますが、皆さんちゃんと守っていますか？

細菌もバカではありませんので生き残るために薬を覚えます。完全に細菌をやっつけてしまえば良いのですが中途半端に残すと次に増殖した時に薬が効かないことがあります。また必要もないのに抗生物質を使っていると菌が薬を覚えてしまい本当に必要な時に薬が効かなくなる事もあります。



元気な人はそれでも抵抗できるかもしれませんが、そのような菌が広まると体の弱い人につつた時どうしようもありません。MRSA など抗生物質が効かない菌(耐性菌といいます)の事を聞いたことがある方もいると思います。安易な抗生物質の使用や正しくない使い方は地域全体が困ることになります(実際街のほうが多いたともいわれます)。

たとえば風邪に抗生物質は効きません。風邪はウイルスが原因ですので抗生物質は意味がないばかりか下痢やアレルギーのリスクを背負う事になります。またぼうこう炎の抗生剤は決められた日数のんでいますか？ 症状がなくなったから中途半端に止めるといつか菌が薬を覚えます。少し残して次になった時に使おうなど絶対に思わないで下さい。

**もちろんアレルギーやひどい下痢になった時は服用を中止し主治医に連絡してください。**  
地域皆のため薬が効かない菌を増やさないう、どうかきっちり薬をのんでください。

## ★診療時間についてお願い

22年度は診療所の受付・診療時間の変更はありません。

今年度も昨年と同様にできる範囲内での時間外対応や緊急対応はしていきたいと思いますが、そのためにも時間内で対応できるものは時間内に受診してください。急な体調変化に対する知識をつけ慌てないようにしましょう。



送迎の都合で仕方がない場合もありますが、受付開始時間より大幅に早く来院頂いても対応に苦慮しますので(特に午後の受付)、できるだけ受付時間でおこしてください。

どうぞ皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## ★4月から窓口での負担金額が変わります。

4月から医療の保険点数が変更され窓口でご負担頂く金額が変わります。

ここ数年医療費は圧縮され各地で医療が崩壊しました。新年度医療費は実質0.03%伸び患者さんによっては窓口での負担が増える方もみえますが、すでに稼ぐ儲ける以前で日本の医療はすでに疲弊しています。医療費の増額分100億に対して新型インフルエンザワクチン輸入に海外に払うお金は1100億円!! 医療者のやりきれない想いをご理解下さい。その中でみんな献身的な努力でこの国の社会保障を支えています。



この国の社会保障はギリギリの段階です。**薬は無駄にならないようもらい使う・不必要な時間外受診は避ける・知識をつけ運動し予防に心掛ける・コミュニティーの力を立て直す…などの努力で無駄な医療費は減らせます。** 皆様もどうかご理解をお願いいたします。